

第2回2021公契約現場オンライン学習交流会のご案内

求める会では、今年もオンライン学習交流会を連続で開催します。今年のテーマは、公契約の現場で何が起きているか。第2回目となる今回取り上げられるのは、ALT (Assistant Language Teacher) と清掃・ごみ収集の現場で、講師は札幌地域労組書記長の三苦文靖さんです。労働組合、自治体議員、自治体職員の皆さん、多数ご参加ください。

安心して暮らし、働き続けることができるまちづくりが今ほど求められていることはありません。

地方自治体には、建設工事、委託事業、指定管理者(施設の運営)など、民間業者に対して発注する様々な仕事の契約を通じて、地域の仕事や暮らしを「規整」する力があります。これを法的に支える仕組みとして公契約条例が広く提唱されています。全国ではいま50を超える公契約条例が制定されています(北海道内では、2016年12月に旭川市で制定された理念型条例のみ)。当会は札幌市での公契約条例の制定を目指す団体ですが、札幌市そして道内各市で、市発注の仕事で働く人や中小企業を支える公契約条例が必要だと考えます。公契約条例の制定を目指し、みんなであらためて学びあいましょう。

日時 2021年4月16日(金)18:00～
※終了は19:30を予定

内容

- ・ 講演 ALTの現場、清掃・ごみ収集の現場で何が起きているか(仮題)

講師 三苦文靖さん、ほか
(札幌地域労組書記長)



札幌地域労組のウェブサイト

参加費無料

本企画は、オンラインによる開催です(Zoomを使用)。

参加希望者は、下記より、必ず事前に申し込みをお願いします。

申し込みの締め切りは、2021年4月13日(水)までとします。

申し込みされた方には、開催前日14日(木)に、企画参加に必要な情報をお送りします

申込先 <https://forms.gle/6kbU8tQtJC3B4dbU6>



主催 札幌市公契約条例の制定を求める会

【構成団体】反貧困ネット北海道／特定非営利活動法人建設政策研究所／日本労働弁護団北海道ブロック／非正規労働者の権利実現全国会議・札幌集会実行委員会／連合北海道札幌地区連合会／全建総連北海道建設労働組合連合会／全建総連札幌建設労働組合／札幌地区労働組合総連合

問い合わせ先 川村雅則研究室 (北海学園大学) e-mail: masanori@econ.hokkai-s-u.ac.jp